

病院長に聞く

病院長 ひらの のりかず
平野 典和



ろうさい病院のワクチン接種への取り組み



新型コロナウイルスワクチンの接種も本格となりました。この原稿を書いている5月末現在で富山県では連日20名を超える新型コロナウイルスの感染が発生しており、当魚津市でも毎日複数の感染が報告されている状態です。ろうさい病院でも病棟の再編成を実施して治療体制を整える一方で、全力を挙げてワクチン接種を開始しました。今まで新型コロナウイルス感染対策としては

手消毒の励行、マスク着用、あるいは三密の回避などの防御的な手段に限られていたわけですが、ようやくワクチンという積極的な対策を取れるようになりました。ワクチンの普及こそコロナ退治の決め手です。

ろうさい病院は2月に医療従事者に対する国の先行接種の施設に指定されました。なにぶん最初のことでしたので、多少の混乱はあったものの、3月中に約400名の職員や関係者の接種を終了しました。この際には県内の自治体などから多数の見学者も迎えております。引き続き、県の要請により市内の医師会、救急隊、歯科医師会、薬剤師会の方々など約450名の接種を開始し、6月の第1週には2回目の接種が終了します。

他所の自治体ではワクチンの担い手である医療従事者自身がワクチンを受けていないため、接種事業に及び腰であるとの報道もありますが、魚津市では希望する方々には全て終了しました。事実、市内ではほぼ全ての医療機関がワクチンの接種に応じておられます。さらに、5月24日からは当院通院中の高齢者に対する一般接種もできるようになりました。

当初は平日午後のみと考えていたのですが、希望者が多いことや付き添いの方の便も考えて土曜日にも行うことにしました。最盛期には週に490人に接種予定です。6月になれば市の集団接種も始まります。市内医院などの接種も本格的になると思いますので、ワクチン普及は一層早まるでしょう。ろうさい病院も全力を挙げて取り組んでいます。



病院でのワクチン接種(5月29日撮影)

発行 : 独立行政法人労働者健康安全機構富山ろうさい病院 地域医療連携室
富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページにも掲載しています。
【連絡先】0765(22)1280(病院代表)
E-mail : chiiki2@toyamah.johas.go.jp

